

平成 29 年度

大さん橋（大さん橋国際客船ターミナル及び大さん橋駐車場） 事業報告書

平成 30 年 3 月

指定管理者：横浜港振興協会・神奈川新聞社・ハリマビステム共同事業体

(1) ターミナル利用状況 (添付資料 - 1 参照)

①入館者数

平成 29 年度ターミナル入館者数は 2,419 千人となりました。今年度の目標である 2,400 千人をクリアいたしました。昨年度との比較では昨年度入館者数の 2,265 千人を大幅に超え、昨年対比で 104%となりました。平成 21 年 (Y150 開催) の 2,437 千人に迫る入館者数で、過去 2 番目に多い入館者数となりました。要因としては昨年よりスタートした岸壁を使用した大さん橋マルシェ、毎年恒例のスパークリングトワイライト花火の鑑賞会、初の試みである客船見送りキャンペーン開催など自主事業が挙げられ大規模イベントの開催により入館者数を押し上げました。大さん橋マルシェは 5 月、12 月、1 月、2 月、3 月と 5 回開催し合計 112 千人が来場しました。また、スパークリングトワイライト花火の鑑賞会は 7 月 15 日と 16 日に開催し合計 8 千人が来場しました。今年度初の試みである客船見送りキャンペーンを 3 月 21 日と 22 日で開催し合計 39 千人が来場しました。イベント内容としては客船の出港にあわせて黄色のタオルなどの黄色を用意し、「ターミナルを黄色に染めてお見送りする。」といったもので、ターミナルとしては黄色のタオルを両日合計 2,400 枚無料で来場者へ配布いたしました。

客船の寄港も 171 隻 (暦年) と過去最高となり集客要因の一つとなりました。特に大さん橋内に開設したみなと支局から発信される客船情報は、客船ファンのみならず多くの方が大さん橋へ足を運ぶきっかけになっております。また 6 月 2 日、3 日に第 36 回横浜開港祭の関連イベントとして共催した、たかなみ型護衛艦の一般公開では 7,836 人が来場しました。大さん橋ターミナルの役割の一つである市民に港を身近に感じてもらう取組ができました。

来年度は効果的な自主事業を軸に普段使いを促す環境作りを進めていきます。また、客船の入港も数多く予定しており入館者数の増に期待しています。

②駐車場

平成 29 年度の駐車場利用料収入は 158,285 千円でした。前年対比約 0.3%減 (385 千円減) でした。駐車場利用台数は普通車 156 千台、大型車 5 千台で合計 161 千台となりました。前年対比約 3%減 (4 千台減) でした。若干の減少にはなりましたが、おおよそ前年同様の利用収入となりました。項目別にみると定期券は昨年引き続き減少傾向にありますが、回数券は前年に比べ、約 2 千枚増 (約 1,000 千円増) となりました。今後も大さん橋ホール利用者へ回数券購入の働きかけを行っていきます。利用料金収入全体に対する駐車場収入の割合は依然 54.6%と高い割合を占めており、最も割合が高いため満車設定の微調整や観光バスの飛び込み受け入れを積極的に図り、収入の増加を図ります。

③ホール

平成 29 年度のホール利用は 232 日間、稼働率 73.2%、前年対比 10 日減・稼働率 3.8%の微減。利用基本料金収入は 76,850 千円、前年対比 6,299 千円減で予算達成率は 85.2%でした。上期の利用日数は 111 日、下期が 121 日で前年度比のマイナス分は上期の不調が原因と考えられます。特に前年 4 月に利用のあった富士ソフトの「新入社員研修会」の 6 日間を取り込められなかったことが大きな要因と推測されます。同社は来年度以降も更に長期利用の予定があり、取りこぼしの無い様に十分注意していきます。年間を通して最多の利用日数は、家具の大正堂「横浜グランドインテリアフェア」の 40 日で、利用基本料金合計は 14,860 千円。これはホール利用基本料金収入合計の 19.3%を占めます。来場者も毎回非常に多く、土日を中心に 1 日平均 2,000 人を超す展示会です。その他の利用では前年度同様にハワイアンイベント、企業の関係者向けイベント、学術系発表会、展示販売会、ビールや日本酒などアルコール類の試飲会、コンサート、音楽 PV 撮影など多岐にわたりました。下期にはホールと C I Q プラザと野外劇場を連動させた、コンサートやテレビ生中継などの利用がありました。来年度以降も新しい利用方法として提案していきます。時間外利用についても柔軟に対応した結果、時間外利用収入は 3,864 千円と前年度比 850 千円増となり、全体収入を底上げする一因となりました。8 月に開催した「うみ博」や 10 月の「絹フェス」など、新たな自主・共催事業を実施して、これまでの利用者とは世代の違った来場者に大さん橋の魅力を発信できました。

ホール利用はリピート利用率が極めて高く、一度利用があるとその後の継続利用に発展するケースが多いです。新規の利用希望も多数ありますが、年間を通してレギュラー化しているイベント利用で埋まり、特に週末の新規利用は厳しい状況です。新規受け入れのためのプロモーション活動として前年度の音楽イベントを倣い、ホールと C I Q プラザを連動させて野外劇場の利用提案と、既存のホール独自のパンフレットの活用で新規利用の掘り起しを検討します。また、稼働率アップの観点からは、新たにアンケート調査を実施して利用者の満足度向上とリピート率の向上を図ります。

④ C I Q プラザ

平成 29 年度の C I Q プラザ利用料金は 4,185 千円で、前年度の 6,175 千円に対し 1,990 千円減でした。営業日数は 35 日間で、前年度は 63 日間でした。主な利用内容はワイン試飲即売会や出航式、屋上音楽イベントの参加者用待機場所としての利用などでした。

C I Q プラザは客船入出港時の本来目的での利用が最優先のため、目的外利用には一定の制限が伴い、利用促進が極めて難しいのが現状です。客船の入出港状況を踏まえながら、収入につながる一般利用を積極的に受け入れて参ります。

⑤ 出入国ロビー

平成 29 年度の出入国ロビー利用料金は 938 千円でした。前年度が 894 千円で 44 千円増加となり、前年比 105% でした。ヨコハマベイフィルハーモニーのコンサートを自主事業で開催しました。

⑥ 屋上広場

平成 29 年度の屋上広場利用料金は 3,255 千円でした。前年度が 2,718 千円で 537 千円増加となり、前年比 119% でした。主な収入先は CM やテレビ番組、音楽 PV などの占有料やホールイベントと連携しての利用料などになります。

⑦ 撮影

平成 29 年度の撮影使用料金は 16,052 千円でした。前年度が 14,260 千円で 1,792 千円増加となり、前年比 113% でした。今年度も従来とおり婚礼撮影での利用が過半数を占めました。婚礼 874 件、静止画 112 件、動画 120 件となりました。今年 3 月には客船が入港している際にも大掛かりな撮影を対応しました。今後も客船の入港状況やイベント状況に十分に配慮しながらも臨機応変に対応していきます。

⑧ 収支

添付資料 - 2 参照

平成 29 年度の収支は収入が 684,158,877 円、支出は 677,726,853 円で営業利益は差引 6,432,024 円となりました。利用料金収入の項目別では、当初予算比較ではホール以外すべての項目がプラスとなりました。大さん橋ホールの利用料収入の回復は大きな課題となりますが、提案事業収入の大幅な収入増やその他項目での順調な収入増により収支プラスとなりました。支出については概ね予算通りの結果となりましたが、光熱水費の上昇により光熱水費が当初予算より大幅に上昇いたしました。

また、横浜市からの委託事業では、門衛巡回、山下ふ頭（スーパースター・ヴァーゴで 6 回）大黒ふ頭（マジェスティック・プリンセスで 1 回）の客船を受け入れいたしました。収入として 97,441,329 円に対し、支出が 91,687,903 円で 5,753,426 円の営業利益となりました。

(2) ターミナル利用促進務として、以下の自主事業を通年で開催しました。

実施日	曜日	時間	場所	催事名	内容	客数
5月16日	火	14:00-15:00	出入国ロビー	横浜ロータリークラブ 90周年記念品寄贈式	WHILL(電動車いす)5台の寄贈式典	50
5月20日	土	8:00-14:00	交通広場	ラリーヨコハマ	クラシックカーラリーレースのスタートイベント	2,293
5月27日 ~28日	土、日	11:00-16:00	山下側岸壁	第3回大さん橋マルシェ	県内外の野菜、青果、加工品の販売と地元の食材を使ったメニューの販売	35,428
6月2日 ~3日	金、土	9:00-16:00	山下側岸壁	たかなみ型護衛艦一般公開	第36回横浜開港祭の関連イベントとして共催	7,836
7月2日	日	14:00-16:00	出入国ロビー	ベイサイドコンサート	市民オーケストラのヨコハマベイフィルハーモニーによるクラシックコンサート	650
7月9日	日	15:00-21:00	出入国ロビー(4番出入口)	神奈川県産日本酒による乗船客へのおもてなし	県内13酒蔵と協同して、「ヴァーゴ」乗客への試飲販売会	100
7月15日 ~16日	土、日	14:00-20:00	山下側岸壁・デッキ・屋上	スパークリングトワイライト花火の鑑賞会	花火大会の有料観覧席の提供	8,278
7月17日	月	11:00-16:00	岸壁先端	第2回大さん橋フィッシングチャレンジ	釣りを通じて大さん橋の新たな魅力づくりと海の恵みの啓蒙活動	150
7月18日 ~	火	10:00-17:00	ターミナル内	WHILL(電動車いす)5台のレンタル事業	障がい者、高齢者へは無償貸出、健常者へは有償貸出	1
7月29日 ~30日	土、日	11:00-20:00 11:00-17:00	大さん橋ホール 野外劇場	大さん橋ダイニング	横浜中央卸市場で扱う魚介を刺身と寿司などを提供と特産品物販	5,730
10月21日	土	10:00-16:00	出入国ロビー	WHILL(電動車いす)の無料乗試乗会	WHILL(電動車いす)の無料体験会	17
11月3日	金・祝	9:00-11:00	岸壁(新港側~突端~山下側)	YOKOHAMAランニングフェスタ@大さん橋	子どもから高齢者まで、楽しんで走れる、ランニング大会	800
11月15日	水	13:00-12:00	大さん橋ホール	ヨコハマ"絹フェス"in大さん橋	絹関連の出店とステージイベント	600
12月2日 ~3日	土、日	11:00-16:00	山下側の岸壁	第4回大さん橋マルシェ	県内外の野菜、青果、加工品の販売と地元の食材を使ったメニューの販売	14,807
12月2日	土	11:00-16:00	岸壁先端	第3回大さん橋フィッシングチャレンジ	釣りを通じて大さん橋の新たな魅力づくりと海の恵みの啓蒙活動	150

12月17日	日	14:00-14:30	出入国ロビー (CIQ前)	ヨコハマバイフィルハーモ ニーウィンターコンサート	「歓喜の歌」を参加者 200 名以上での演奏、合唱	800
12月31日	日	21:00-0:00	出入国ロビー・ CIQ	除夜の汽笛と初日の出@ 大さん橋	営業時間外も開館し、交 通広場にキッチンカーを 設置。年越し目的の来場 者に暖かい飲食の提供。	5,000
1月1日	月	0:00-7:00	出入国ロビー・ CIQ	除夜の汽笛と初日の出@ 大さん橋	年越し後も開館し、CIQ での映画上映。キッチン カーも継続して設置	5,000
1月20日 ~21日	土、 日	10:30-15:30	山下側の岸壁	第5回大さん橋マルシェ	県内外の野菜、青果、加 工品の販売と地元の食材 を使ったメニューの販売	14,273
2月24日 ~25日	土、 日	10:30-15:30	山下側の岸壁	第6回大さん橋マルシェ	県内外の野菜、青果、加 工品の販売と地元の食材 を使ったメニューの販売。 帆船ミライエと乗船企画 のコラボ	26,458
3月10日 ~11日	土、 日	10:30-15:30	山下側の岸壁	第7回マルシェ	県内外の野菜、青果、加 工品の販売と地元の食材 を使ったメニューの販売	21,097
3月22日 ~4月8日	木		屋上基部側	海桜	屋上に造花の桜を設置。 オーシャンフロートが特別 メニューを提供。夜間は 24:00までライトアップ	
3月24日	土	17:00 出港	屋上	客船見送りキャンペーン (ノーティカ)	黄色いタオルを 1,000 枚 無料配布。また web や折 込などで黄色いでお見送 りと呼び掛け。SHOP 会 にも協力してもらい、黄色 割引を実施した。	18,234
3月25日	日	14:00 出港	屋上	客船見送りキャンペーン (飛鳥II)	黄色いタオルを 1,000 枚 無料配布。また web や折 込などで黄色いでお見送 りと呼び掛け。SHOP 会 にも協力してもらい、黄色 割引を実施した。	21,586

(3) 管理業務の報告書（管理業務実施一覧表）

添付資料 - 3 の通りです。

(4) 施設整備に関する事項（100,000 円以上を記載）

- ・ 2F ホールエレベーター前パンチカーペットの貼替交換修理を行いました。（166,000 円）
- ・ スロープ 3,5,7 自動ドア電源リモコンスイッチの交換修理を行いました。（162,000 円）
- ・ ITV 設備の変調器及び復調器の交換修理を行いました。（1,663,000 円）
- ・ A ブース及び B ブースのガラスひび割れ交換修理を行いました。（810,000 円）
- ・ A ブース内のエアコン交換更新を行いました。（270,000 円）
- ・ B ブース内のエアコン内部洗浄を行いました。（126,000 円）
- ・ 高所作業台の部分更新修繕を行いました。（690,000 円）
- ・ 新港及び山下側内航用ベルトコンベヤー開口部へビニールカーテン設置工事を行いました。（183,000 円）
- ・ ロールスクリーンの交換工事を行いました。（316,000 円）
- ・ ホール内パントリーにある製氷機の交換修理を行いました。（458,000 円）
- ・ 倉庫パーテーションの設置工事を行いました。（1,076,000 円）
- ・ コインロッカー移設に伴いアコーディオンスクリーン等の設置工事を行いました。（190,000 円）
- ・ 消防設備用感知器の交換修理を行いました。（324,000 円）
- ・ 排水ポンプ及びフロートの交換修理を行いました。（1,188,000 円）
- ・ ロビー内出入口にエアーカーテンの設置工事を行いました。（2,646,000 円）
- ・ RS-2 冷凍機のディスプレイ交換修理を行いました。（928,000 円）
- ・ SS-1 高圧電気室直流電源装置の蓄電池劣化に伴う仮設電源工事を行いました。（419,000 円）

(5) 水光熱費の削減を図るべく、以下の通り実施しました。

電気使用量は、前年度とほぼ同様の使用量となりました。全体を通して、動力関係（熱源及び空調用ポンプ関係、空調など）に係る消費電力が前年度から削減されました（合計約 74,000kwh 削減）。夏期及び冬期のシーズン中は、全体的に電力量は前年度から増加しましたが、中間期において、冷凍機や空調機の運転を必要に応じて、状況を確認しながら運転したことや、設定温度の徹底したことにより、電力量が削減できたものと思われます。

2F カフェテナントの変更やレストランの営業時間変更により年間合計で前年度から増加しました（合計約 69,000kwh 増加）。また、非常用電力系統の電力量が約 50,000kwh 増加しており、特に夏場に変動が大きくなっていることから、夏場の暑さにより空冷エアコンの運転負荷が高くなったことが影響していると思われます。

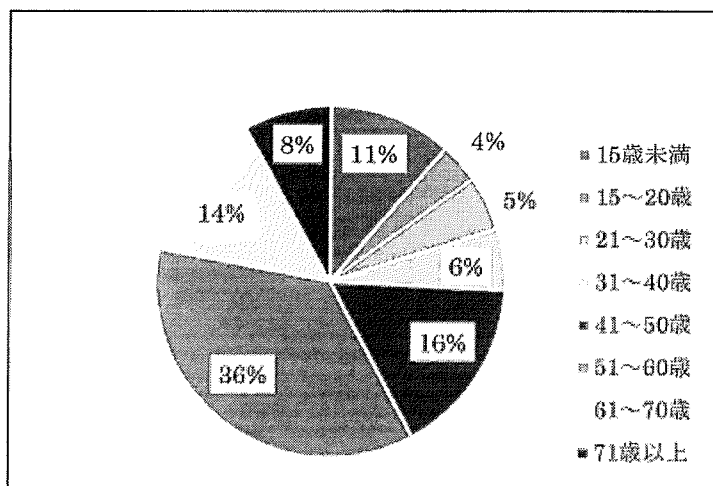
(6) アンケート結果 来館した 319 名の方にご回答いただきました。

(実施期間 2017 年 4 月 1 日～2018 年 3 月 31 日)

年齢層は 15 歳未満から 70 歳以上と幅広く、男女比率では 6 対 4 で、横浜市内からご来館された方が 56% で市外の方が 46% でした。主に利用した施設では屋上が最も多く、次いでロビー、ショップの順になりました。利用した、利用する近隣施設では中華街、山下公園、赤レンガ倉庫が突出して多く、大さん橋ターミナルが近隣施設の結節点になっていることが伺えます。来場者頻度としては週に 1 回、月に 1 回、年に 1 回がほぼ同数でした。スタッフ、屋上、ロビーともにほとんどの方から、とても良い印象をいただきました。その他のご意見として、駐車場の障がい者割引が運転者本人のみ適用でしたが、適用を見直し、その介護者の車両（自家用に限る）も適用することになりました。

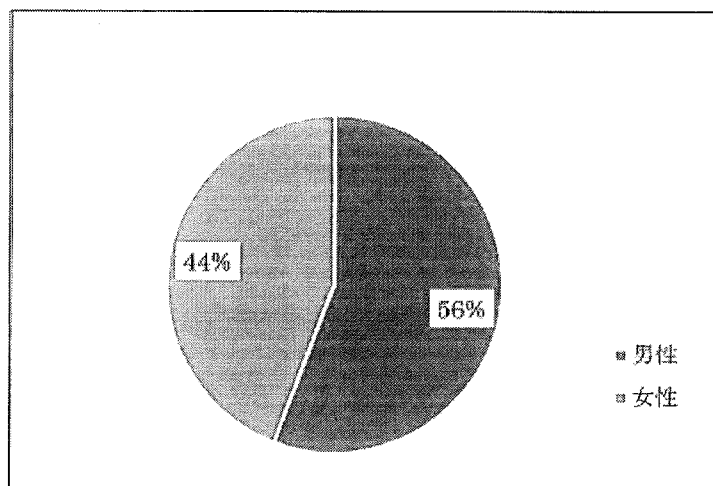
①年齢

1	15 歳未満	36
2	15～20 歳	12
3	21～30 歳	16
4	31～40 歳	18
5	41～50 歳	52
6	51～60 歳	114
7	61～70 歳	44
8	71 歳以上	26
		318



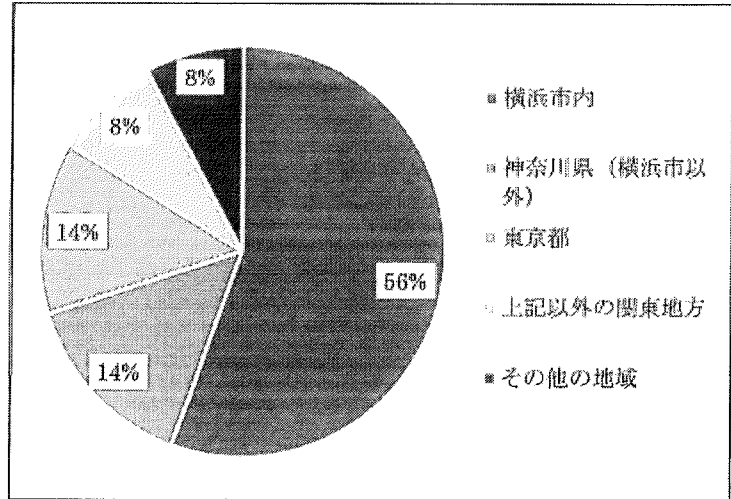
②性別

1	男性	178
2	女性	141
		319



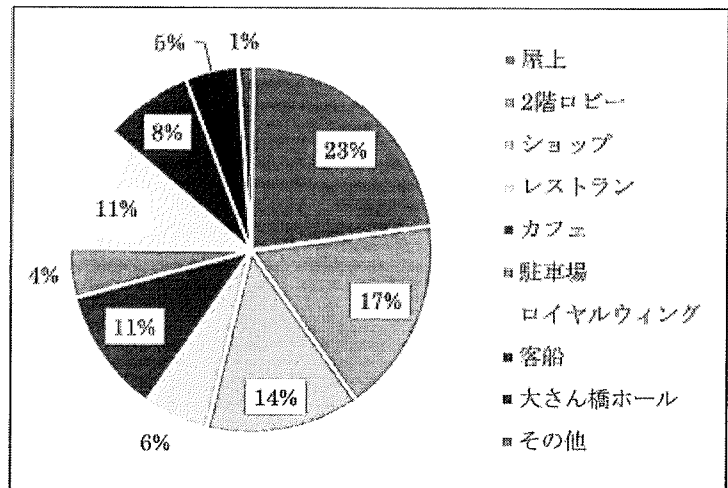
③お住まい

1	横浜市内	176
2	神奈川県 (横浜市以外)	46
3	東京都	43
4	上記以外の 関東地方	27
5	その他の地域	25
		317



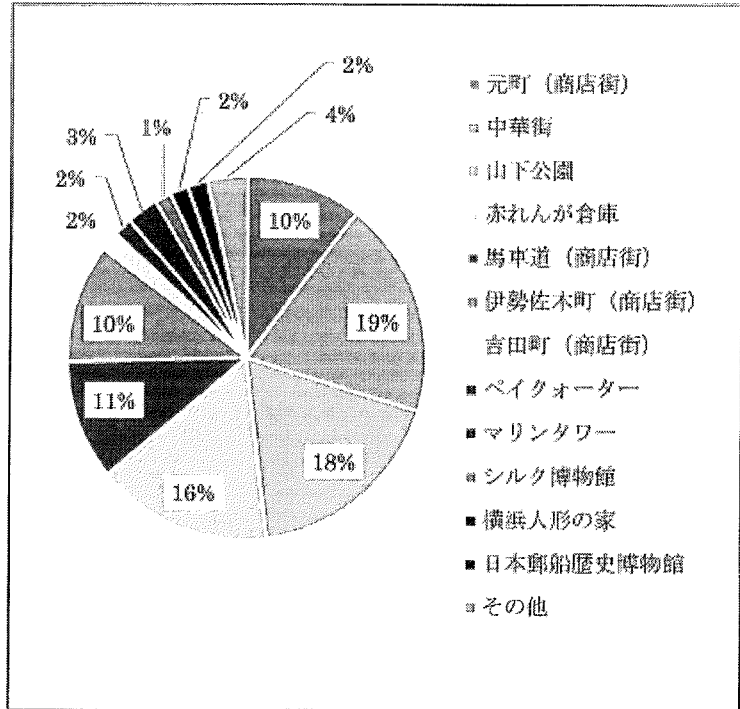
④主に利用した施設

1	屋上	110
2	2階ロビー	84
3	ショップ	66
4	レストラン	28
5	カフェ	54
6	駐車場	21
7	ロイヤルウィング	53
8	客船	38
9	大さん橋ホール	23
10	その他	6
		483



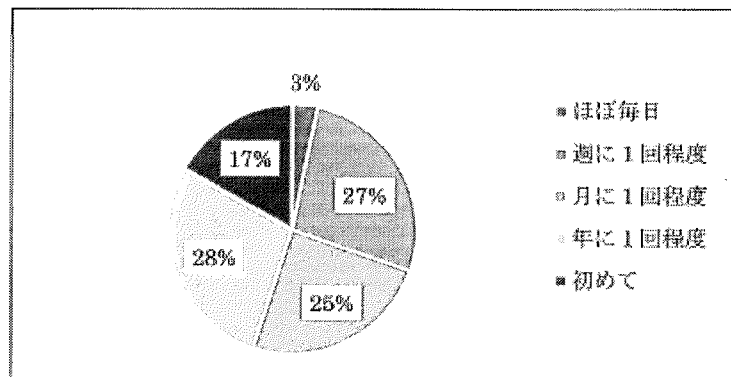
⑤利用した、利用する近隣施設

1	元町(商店街)	70
2	中華街	130
3	山下公園	124
4	赤れんが倉庫	107
5	馬車道(商店街)	72
6	伊勢佐木町	71
7	吉田町(商店街)	12
8	ペイクォーター	11
9	マリントワー	19
10	シルク博物館	10
11	横浜人形の家	11
12	日本郵船歴史博物館	12
13	その他	25
		674



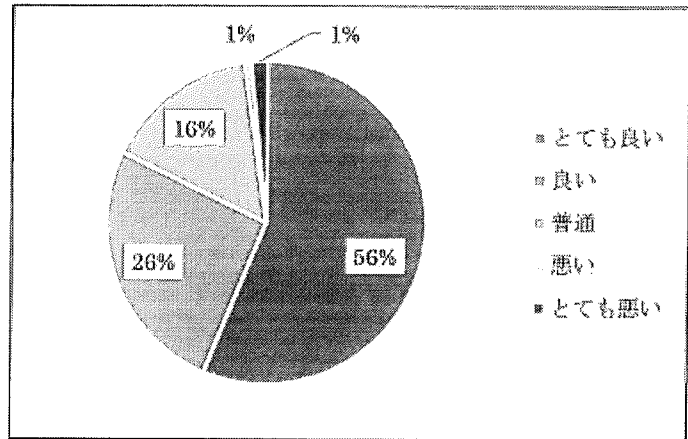
⑥来場者頻度

1	ほぼ毎日	10
2	週に1回程度	83
3	月に1回程度	76
4	年に1回程度	86
5	初めて	52
		307



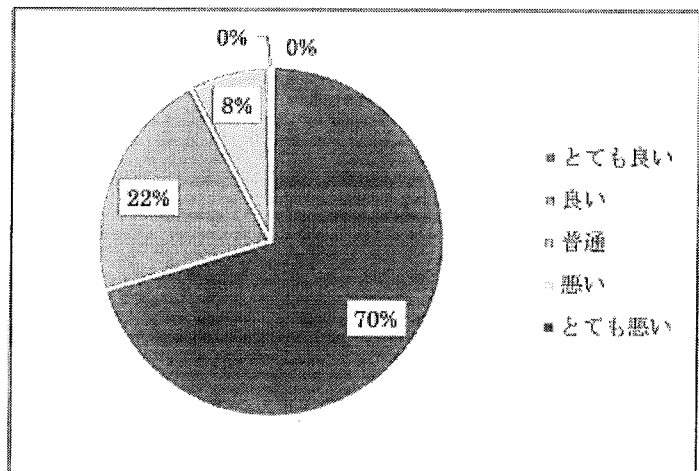
⑦スタッフの印象

1	とても良い	176
2	良い	81
3	普通	49
4	悪い	2
5	とても悪い	5
		313



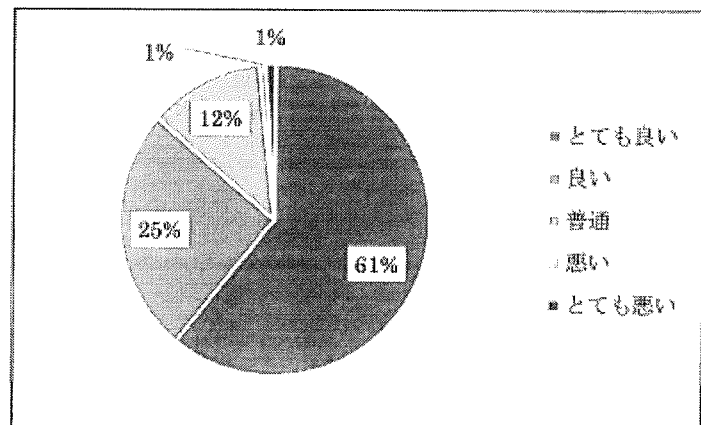
⑧屋上の印象

1	とても良い	216
2	良い	67
3	普通	23
4	悪い	1
5	とても悪い	0
		307



⑨2階ロビーの印象

1	とても良い	186
2	良い	78
3	普通	37
4	悪い	2
5	とても悪い	3
		306



(7) その他

① 管理運営を行うにあたり、安心安全な施設づくりのための「安心・安全対策委員会」による訓練・講習・研修会などを実施しました。

- ① 5月11日 防災センター内での火災想定訓練
- ② 8月8日 新規テナント向け消防講習会
- ③ 9月12日 要介護者想定訓練
- ④ 9月21日 中区自衛消防隊消防操法技術訓練会
- ⑤ 10月18日 サイバーテロ対策の研修会
- ⑥ 10月30日 救急救命講習会
- ⑦ 11月16日 地震想定消防訓練
- ⑧ 1月16日 火災想定消防訓練・屋内消火栓の放水訓練（職員向け）
- ⑨ 2月13日 火災想定消防訓練・屋内消火栓の放水訓練（テナント向け）
- ⑩ 3月16日 さすまた取り扱い訓練

② 親しみやすいターミナルとなるよう学生の見学受付や職場体験に対応しました。
体験内容はターミナル内の軽作業や客船おもてなし準備等を体験してもらいました。
受け入れ実績は以下の通りです。

- 11月1日～2日 横浜市立境木中学校 2年生
1月18日 横浜市立汐見台中学校 1年生
1月25日～26日 横浜市立汐見台中学校 2年生

以上

平成29年度 ターミナル等利用実績

添付資料-1

1929年度(2017)

年度	ターミナル		駐車場										使用料 合計													
	入場者数	普通車(大型車)	台数		使用料		定期券		回数券		ブルーバードカード			ホール	CIQ	出入国 ロビー	農上広 場	発券所	店舗 事務所	会議室	撮影		自動販売機			
			普通車	大型車	合計	普通車	大型車	台数	使用料	台数	使用料	台数									使用料	台数		使用料	台数	使用料
4月	207,644	12,538	327	12,860	11,208,500	492,500	11,701,000	19	3,639,033	3,500	1,050,000	4	80,000	5,990,000	100,000	115,000	97,300	180,000	2,354,000	144,000	12	490,000	73	822,500	54,000	25,806,833
5月	258,247	13,964	401	14,365	13,252,400	563,000	13,815,400	2	145,000	2,000	600,000	7	140,000	5,120,000	50,000	50,000	29,400	86,000	2,244,500	99,000	15	465,000	113	1,225,000	54,000	24,123,300
6月	158,760	12,460	440	12,900	10,357,000	751,000	11,108,000	7	676,000	2,400	720,000	7	140,000	7,200,000	780,000	8,750	5,400	92,000	2,244,500	64,000	12	580,000	81	920,000	54,000	24,592,650
7月	203,494	14,273	356	14,669	12,408,750	617,000	13,025,750	2	254,355	2,350	705,000	10	200,000	4,430,000	150,000	118,500	84,000	169,000	2,244,500	49,200	8	330,000	100	1,040,000	55,000	22,865,305
8月	224,213	15,071	311	15,382	14,593,250	404,000	14,997,250	4	86,000	2,550	765,000	7	140,000	6,810,000	100,000	30,500	198,200	216,000	2,244,500	53,000	8	360,000	56	675,000	55,000	26,729,950
9月	196,855	13,687	407	14,094	12,398,250	625,000	13,023,250	3	163,000	4,000	1,205,000	5	100,000	6,390,000	70,000	102,000	472,800	166,000	2,244,500	63,000	9	420,000	100	1,190,000	55,000	25,574,550
10月	180,325	11,632	363	12,015	9,237,250	691,500	9,928,750	2	142,333	2,050	615,000	4	80,000	5,360,000	0	77,000	10,200	122,000	2,244,500	132,000	6	160,000	78	930,000	55,000	19,876,783
11月	199,469	13,911	497	14,408	12,857,000	760,000	13,617,000	4	141,000	1,550	465,000	5	100,000	8,420,000	380,000	31,000	308,700	145,000	2,244,500	129,000	13	465,000	116	1,320,000	55,000	27,521,200
12月	195,433	13,458	290	13,748	11,523,750	398,000	11,921,750	2	43,000	3,700	1,115,000	2	40,000	5,090,000	470,000	133,750	84,800	147,000	2,244,500	29,000	7	300,000	89	1,010,000	55,000	22,583,600
1月	166,415	11,209	335	11,544	8,566,500	314,500	8,881,000	2	54,667	2,350	730,000	0	0	5,930,000	50,000	50,000	291,600	80,000	2,313,500	58,000	7	270,000	43	545,000	56,000	19,708,767
2月	170,884	11,083	408	11,491	8,770,250	600,000	9,370,250	4	84,936	1,550	480,000	3	60,000	7,630,000	676,000	172,500	283,020	17,000	2,313,500	130,000	14	600,000	58	685,000	55,000	22,556,206
3月	255,858	13,322	408	13,730	10,534,000	800,000	11,334,000	1	18,000	1,550	465,000	3	60,000	8,560,000	1,360,000	50,000	1,390,500	109,000	2,313,500	59,000	10	390,000	79	960,000	55,000	26,984,000
合計	2,419,597	156,603	4,603	161,206	135,966,900	6,816,500	142,783,400	52	5,447,324	29,550	8,915,000	57	1,140,000	76,850,000	4,185,000	938,500	3,255,720	1,529,000	27,250,500	1,009,200	121	4,830,000	966	11,222,500	657,000	290,013,144

平成29年度収支決算報告書

収入

区分	当初予算	決算額	差引	備考	
①指定管理料	197,925,000	197,925,000	0		
②利用料金収入	289,376,000	290,013,144	▲ 637,144		
項目	大さん橋ホール	90,123,000	76,850,000	13,273,000	
	CIQプラザ	3,294,000	4,185,000	▲ 891,000	
	出入国ロビー、クルーズデッキ、屋上	3,025,000	4,194,220	▲ 1,169,220	
	事務所・店舗利用料、発券所利用料	37,631,000	46,498,200	▲ 8,867,200	
	駐車場	155,303,000	158,285,724	▲ 2,982,724	
③提案事業収入	45,395,000	98,779,404	▲ 53,384,404	詳細は提案事業内訳書参照	
収入合計(A)	532,696,000	586,717,548	▲ 54,021,548		
市からの委託(B)		97,441,329		詳細は受託事業内訳書参照	
収入総合計(A)+(B)		684,158,877			

支出

区分	当初予算	決算額	差引	備考	
①維持管理運営費合計	512,389,000	521,309,818	▲ 8,920,818		
項目	人件費	153,897,000	153,898,905	▲ 1,905	
	消耗品費、備品購入費等	7,714,000	8,011,956	▲ 297,956	
	光熱水費	66,368,000	71,968,440	▲ 5,600,440	
	清掃費	16,630,000	16,630,272	▲ 272	
	安全管理費	55,267,000	55,267,920	▲ 920	
	緑地管理費	2,131,000	2,131,920	▲ 920	
	設備保守点検費	46,275,000	46,275,600	▲ 600	
	修繕費	20,000,000	18,336,687	1,663,313	
	駐車場管理費	6,990,000	6,990,072	▲ 72	
	保険料	1,213,000	1,397,030	▲ 184,030	
	広告宣伝費	7,898,000	7,898,400	▲ 400	
	一般管理費等経費	114,768,000	121,041,799	▲ 6,273,799	
	租税公課等	8,353,000	8,073,794	279,206	
消費税	4,885,000	3,387,023	1,497,977		
②提案事業による支出	20,307,000	64,729,132	▲ 44,422,132	詳細は提案事業内訳書参照	
支出合計(D)	532,696,000	586,038,950	▲ 53,342,950		
市からの委託(E)		91,687,903		詳細は受託事業内訳書参照	
支出総合計(D)+(E)		677,726,853			
営業利益	0	6,432,024			

添付資料 2-2

提案事業収支内訳書(平成29年度)

収入

区分	予算額	決算額	差引	備考
自主事業収入	16,588,000	44,215,425	▲ 27,627,425	
オプション収入	14,800,000	28,240,001	▲ 13,440,001	ホール等時間外管理費・警備・清掃・設営撤去費他
自動販売機手数料収入	2,907,000	7,882,276	▲ 4,975,276	
その他	11,100,000	18,441,702	▲ 7,341,702	店舗共益費他
収入合計	45,395,000	98,779,404	▲ 53,384,404	

支出

区分	予算額	決算額	差引	備考
自主事業費	13,510,000	47,181,173	▲ 33,671,173	
オプション支出	6,297,000	12,792,756	▲ 6,495,756	ホール等警備・清掃・設営撤去費他
その他	500,000	4,755,203	▲ 4,255,203	特別清掃費他
支出合計(D)	20,307,000	64,729,132	▲ 44,422,132	

受託事業収支内訳書(平成29年度)

収入

区分	当初予算	決算額	差引	備考
門衛巡回等		50,289,672		
マジェスティック・プリンセス受入業務		9,917,749		
スーパースター・ヴァーゴ受入業務		37,233,908		
市からの委託 小計(B)		97,441,329		

支出

区分	当初予算	決算額	差引	備考
門衛巡回等		48,558,429		
マジェスティック・プリンセス受入業務		7,203,380		
スーパースター・ヴァーゴ受入業務		35,464,669		
消費税		461,425		
市からの委託 小計(E)		91,687,903		

■(3)管理業務の報告書(管理業務実施一覧表)添付資料-3

管理ID	分類	作業内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
OS-1-01	常駐管理	施設管理業務	■												
OS-1-02	常駐管理	設備管理業務	■												
OS-1-03	電気	電灯・動力設備点検													■
OS-1-04	電気	受変電設備点検													■
OS-1-05	電気	直流電源設備点検			■										
OS-1-06	電気	構内交換設備点検			■						■				
OS-1-07	電気	電気時計設備点検								■					
OS-1-08	電気	表示設備点検								■					
OS-1-09	電気	インターホン設備点検								■					
OS-1-10	電気	テレビ共同受信設備点検								■					
OS-1-11	電気	監視カメラ(ITV)設備点検								■					
OS-1-12	電気	出入監視等機器緊急対応	■												
OS-1-13	電気	電力監視装置点検			■						■				
OS-1-14	電気	中央監視装置点検			■						■				
OS-1-15	電気	自動制御設備点検		■		■		■		■		■		■	
OS-1-16	空調	冷凍機点検	■					■					■		
OS-1-17	空調	パナソニック空気調和機点検 (EHR)		■						■					
OS-1-18	空調	水蒸熱槽点検	■												
OS-1-19	空調	プレート式熱交換器点検								■					
OS-1-20	空調	ヘッダー点検								■					
OS-1-21	空調	冷水膨張タンク(2種)点検								■					
OS-1-22	空調	ユニット型及びコンパクト型 AHU点検		■						■					
OS-1-23	空調	ファンコイルユニット及びファン コンパクト点検		■						■					
OS-1-24	空調	空気清浄装置点検		■						■					
OS-1-25	空調	空調ポンプ点検		■						■					
OS-1-26	空調	送風機点検		■						■					
OS-1-27	空調	加湿装置点検	■												
OS-1-28	空調	加湿装置清掃								■					
OS-1-29	空調	フロンの使用の合理化及び管理の適正化に 関する法律に基づく機器の点検			■			■			■			■	
OS-1-30	空調	空気環境測定	■		■		■		■		■		■		
OS-1-31	衛生	上水受水槽清掃											■		

■(3)管理業務の報告書(管理業務実施一覧表)添付資料-3

管理種別	種別	作業内容	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	備考
OS-1-32	衛生	雑用水、雨水槽清掃		■											
OS-1-33	衛生	汚水槽及び雑排水槽清掃		■							■				
OS-1-34	衛生	加圧給水ポンプ点検			■						■				
OS-1-35	衛生	排水ポンプ点検			■						■				
OS-1-36	衛生	電気給湯器点検			■						■				
OS-1-37	衛生	衛生機器点検			■						■				
OS-1-38	衛生	阻集器点検、清掃		■							■				
OS-1-39	衛生	簡易専用水道検査												■	
OS-1-40	衛生	飲料水水質検査(⑩⑪⑫⑬項目)					■							■	
OS-1-41	衛生	雑用水水質検査		■		■		■		■		■		■	
OS-1-42	衛生	ろ過装置点検		■						■					
OS-1-43	衛生	ねずみ衛生害虫防除	■		■		■		■		■		■		
OS-1-44	建築設備	来場者カウンター設備点検											■		
OS-1-45	建築設備	外灯設備点検								■					
OS-1-46	建築設備	エアーカーテン点検			■						■				
OS-1-47	建築設備	エレベーター点検	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
OS-1-48	建築設備	ベルトコンベヤー点検											■		
OS-1-49	建築設備	建築設備定期検査												■	
OS-1-50	建築設備	特殊建築物定期調査													次回調査 平成31年度
OS-1-51	建築設備	ウッドデッキ点検									■				
OS-1-52	建築設備	自動ドア点検			■					■			■		
OS-1-53	建築設備	シャッター点検											■		
OS-1-54	消防	自家発電設備点検	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
OS-1-55	消防	消防用設備等点検	■							■					
OS-1-56	その他	側溝清掃		■											
OS-1-57	その他	高所作業車点検											■		
OS-2-1	清掃	日常清掃	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
OS-2-2	清掃	定期清掃		■		■		■		■		■		■	
OS-2-3	清掃	ガラス清掃		■		■		■		■		■		■	
OS-2-4	清掃	ガラス清掃(ホール)	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
OS-2-5	清掃	ガラス清掃(シースルーELV)	■		■			■				■			

